

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 国語 科目 論理国語

教科：国語 科目：論理国語 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 A組～ H組

使用教科書：（東京書籍「精選 論理国語」）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】これまでで身に着けた言語能力の基礎の定着と、応用を身に着け、使いこなすこと。

【思考力、判断力、表現力等】言語によって自身の考えを発信し、相手の考えを聞く力の育成。

【学びに向かう力、人間性等】言語によるコミュニケーションを図り、他の人との関係を構築すること。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
前期	単元1「発見への誘い」 教材「いつもそばには本があった」 ・読書の意義について筆者の主張を読み取り、自分に引き寄せて考える	・教科書 ・単語帳 ・国語辞典	○	○	○	【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】を各観点に基づいた学習のまとまりごとにA, B, Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。 学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価する。	○	○	○	6
	単元1「発見への誘い」 教材「ミロのヴィーナス」 ・具体例に注目して筆者の主張を理解し、芸術の見方について考える。 ・書かれている内容を理解し、論理的に考えることの意義を知る。	・教科書 ・単語帳 ・国語辞典	○	○	○	【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】を各観点に基づいた学習のまとまりごとにA, B, Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。 学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価する。	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1
	単元2「言語と認識」 教材「相手依存の自己規定」 ・具体的な事例と筆者の意見の関係に注意して読み、言語と自我の構造について考える。	・教科書 ・単語帳 ・国語辞典	○	○	○	【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】を各観点に基づいた学習のまとまりごとにA, B, Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。 学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価する。	○	○	○	8
	単元3「人間を見つめる」 教材「分人とは何か」 ・提示された問いに注意して筆者の主張を理解し、自分に引き寄せて考える。	・教科書 ・単語帳 ・国語辞典	○	○	○	【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】を各観点に基づいた学習のまとまりごとにA, B, Cで評価し、学年末に6段階評価の評定にまとめる。 学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価する。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1

[illegible]